

平成 21 年度 LAS-E 外部監査結果 個別所見

(1) 特に良かった点(◎) (設問 No. > 監査対象 No. 順)

対象 No.	対象所属名	設問 No.	所見等
28	すみれ保育園	15 20	[No.15 廊下の照明利用] [No.20 休前日の電源管理] 省エネ活動が徹底されています。管理は電力量(kWh)と金額(円)の両方でみていました。紙芝居や絵本などで保育園園児にも浸透させていました。保護者が園児から教えられることがあるとのこと。シナジー効果が著しいと思います。
28	すみれ保育園	37	[基本目標の理解]自分達一人ひとりが徹底していくことだとの認識の下、掲示がされています。園児にも十分伝えているようです。
56	中央図書館	38	LAS-E の取組内容や注意について、管内随所に表示し、周知を図られていました。
28	すみれ保育園	52	職員のみならず、子どもたち、さらには保護者へまで周知させる努力をされています。「合い言葉」を決めて実行し、その結果を評価し、手応えを共有されています。
22	社会福祉課(庶務福祉計画担当・障害福祉係)	56	職場独自の工夫として、公用車の燃料補充を満タンにせず 15 リットルと決め、車重を軽くして燃費を向上する取組をしていました。なかなか気づきにくい点に着目し、数値を決める分かりやすい方針で評価できます。(数値を決めて取り組まれている点、走行距離減少の影響もあり燃料消費が減っている実績を以って取り組みへの意欲を評価しました)
23	社会福祉課(生活福祉係)	56	○昨年の指摘事項(出入り業者への要請の記録)をしっかりと認識され、改善していました。 ○職場独自の工夫として、公用車の燃料補充を満タンにせず 15 リットルと決め、車重を軽くして燃費を向上する取組をしていました。なかなか気づきにくい点に着目し、数値を決める分かりやすい方針で評価できます。(数値を決めて取り組まれている点、走行距離減少の影響もあり燃料消費が減っている実績を以って取り組みへの意欲を評価しました)
28	すみれ保育園	56	職場独自の工夫について、自分達一人ひとりが徹底していくことだとの認識の下、掲示がされています。園児にも十分伝えているようです。
44	福生市第七小学校	56	従来から環境教育に熱心に取り組まれており、その延長線で LAS-E をスムーズに導入・運用されていました。校長先生をはじめ、学校全体で環境に積極的に取り組む姿勢がうかがえました。グリーンカーテンも設置し、実際に冷房使用が減る効果を上げていました。
47	福生市第三中学校	56	職場独自の工夫に関して、ごみの分別にあたり、職員室に可燃物、不燃物、容器プラスチック、牛乳パックの箱が設置されており、かつ、可燃ごみと不燃ごみの箱のふたに、入れられるものか、持ち帰るべきものかを 20 種類の説明を明記されていました。特に持ち帰りについては網掛けされており、また、細かく明記されていることは他市在住者にも分かりやすいと思います。 ごみの分別については、生徒も同様の分別を実施されており、環境教育に効果があると思います。
48	第一学校給食センター	56	一般職員に職場独自の工夫について質問したところ、給食の食材で地場産野菜を使用し、地産地消により、運搬による燃料の削減を図られていました。
54	松林分館	56	緑のカーテンとしてゴーヤの栽培を実施し、夏場の室温を 2 度以上下げることにも成功していました。これにより冷房用ガス代も 6 万円弱の削減を達成していました。(環境課の呼びかけ以前に独自に始めていました)

56	中央図書館	56	○毎日の連絡票を用いて、職員にも囑託にも周知連絡されています。 ○不要な袋などの持ち帰りを納入業者に指示されています。 ○図書の納品用ダンボール箱は業者に返却し、リユースされています。
57	武蔵野台図書館	56	○毎月1回の「エコ講話」を臨時職員含め職員全員で実施しており、自分の生活全体の中で気づいた話や、実践しているエコな話を出し合って、意識を高めあっていました。 ○カウンターや図書展示 LAS-E を意識した貼り紙や展示を行い、利用者の市民にさりげなくPRされていました。(お中元の時期、風呂敷包み、夏の水うち、里山、2010年2月27日の講演会での昆虫本の展示では自然の中で虫が生きているという実感が持てる写真集など) ○独自のチェック項目をつくり、コピー時、退室時の確認をして、消し忘れがないよう徹底し、その記録もされていました。

(2) 良かった点(○) (対象設問 No なし) (監査対象 No.順)

対象 No.	対象所属名	所見等
5a	企画財政部参事	参事としてはよく勉強等されています。
7a	企画財政部長	全組織を見る立場ということから、予算面で環境への取り組みをチェックされています。ぜひ、傍観に流れないようにお願いします。
11a	総務部長	環境問題に対して高い意識を持たれています。
22a	福祉部長	部が所管している福祉センターの改修に際し、太陽熱温水器と省エネ型照明を導入された点は、先進的な取り組みと評価できます。
30a	都市建設部長	前向きな態度が感じられました。
33a	会計管理者	推進委員としての理解が良く行き届いています。
37a	教育委員会参事	○日常の節電、紙などの削減に気をつけていました。 ○環境教育は国や都の方針に沿って行っています。
1	市長	行政のトップとして、環境への取り組みに十分コミットしていると認められました。
3	推進委員(教育長)	教育基本法に基づく環境教育の推進に取り組みされており、各校長の独自性と教員の資質の向上を重視されています。
4	議会事務局	議員を巻き込み、一緒に取り組み(マイ箸、マイカップ、私のごみ持ち帰り)を進めており、今後さらに拡がるのが期待できました。
5	企画調整課(企画調整担当)	照明、空調に対する意識が低かったものの、その他については他の部署と比べても特段高くも低くもなく、平均的でした。
7	財政課	職場独自の工夫が1項目でしたが、マイ箸、スイッチを切るなどは浸透しており、すでに実践されているので、改めて工夫としては挙げなかったともおっしゃっており、これは良い点と思いました。
11	安全安心まちづくり課	他の多くの部署でみられた基本的な取り組み以上に、環境に対する意識が感じられました。
12	職員課	2年目ということもあり、環境意識の向上を目指し、ノーマイカーデーに研修を開催していました。
14	総合窓口課	PCが多いため、職場独自の工夫とは別に、節電に注意されています。
15	課税課	紙の使用の多い課ですが、無駄の無いように積極的に心懸けています。
18	地域振興課	去年の指摘事項は改善されていました。
19	環境課	環境の担当課としては当然ですが、要求事項を満たした取り組みがなされました。
20	リサイクルセンター	実行責任者が職員と離れたところに自席があるわりに、良く監督が行き届いていました。
21	協働推進課	一般職員の方がハンドブックを良く読み、スムーズに回答されました。

27	子ども家庭支援センター	一般職員の理解度が高く、実践も良くできています。特に退庁時のチェック項目をみんなで相互に確認されています。
28	すみれ保育園	とても熱心に取り組まれています。しかし、当事者は LAS-E をベースに当たり前のことをやっているだけだとの認識が嬉しい。「合い言葉」の設定と掲示が、園児のみならず保護者にまで良い影響をもたらしています。
34	監査委員事務局	人数が少ないこともあり、隣の職場と合同で毎月欠かさず職場研修を実施され、記録は交代で取られていました。負担軽減になると思われます。
35	選挙管理委員会事務局	○ブラインドの採光で照明を調整されています。 ○記録等含め、基本的な取り組みは実行されていました。
36	教育委員会庶務課	毎月 10 日の交通安全確認日の講話の場を利用して、環境活動の再認識に努めています。
38	福生市第一小学校	○都の CO2 削減アクション月間やキッズ ISO 等のプログラムに意欲的に参加されていました。 ○前回の指摘を受けて、適切に改善され、記録の徹底等がなされていました。 ○廃棄物の削減に留意されている印象を受けました。
39	福生市第二小学校	分別等、取組内容の確認を毎週金曜日に行っており、積極的な姿勢がみられました。
40	福生市第三小学校	職員の方が、ごみの分別や環境に対する取り組みが熱心で、児童にも良く教育・指導されています。学校の HP の環境ニュース等で公開されています。ごみの分別も写真等で明確化されており、徹底されている感が強かったです。全体的に環境への取り組みの水準が高いと感じました。特に校長先生と用務員さんが取り組みをリードされていると感じました。
41	福生市第四小学校	教員の方は全員授業で出払っていましたが、一般職員の方に質問したところ、取組内容がよく周知されていることが分かりました。
42	福生市第五小学校	H20 年度で指摘された事項について、改善に取り組み、めざましい進歩が感じられました。校長(実行責任者)が LAS-E について強く認識され、研修を行い、職員に周知していました。電気、ガス、水道を前年比較して、削減に取り組んでいました。実行責任者、職員も効果を体感できています。
43	福生市第六小学校	児童への指導をしていました。朝の学活(ミーティング)を教室毎に実施しており、環境教育をも取り入れていました。
45	福生市第一中学校	○会議の種類毎に印刷枚数が印刷機付近に表示されていました。 ○ごみ減量で成果を上げていました。(不燃ごみ 109kg→38kg、可燃ごみ 53kg→10kg に削減)
46	福生市第二中学校	○紙の使用量について、48 万枚から 30 万枚に減少しました。(裏紙利用、PC 利用などによる) ○電気、燃料の使用量の削減目標 5%に対し、10%削減の実績でした。
48	第一学校給食センター	○ノーマイカーデーを実施、記録もされていました。 ○資料のコピー枚数を必要最低限にしていました。 ○ミスコピーの回収ボックスが整理されていました。
49	第二学校給食センター	○前回の指摘は直っていました。 ○使用済み封筒は再利用されていました。 ○パソコンの共有フォルダを利用していました。
50	社会教育課	当番を決めて課員の環境配慮行動のチェックを行う「環境当番」はユニークで面白いと思います。
51	社会教育課(文化財係)	研修の回数が多く、水準に達していました。
52	スポーツ振興課・国体準備室	電力消費の多い 2 階の照明に、間引き運転の工夫をされていました。夏場は自然風を利用して冷房の節減に努められていました。

53	公民館	複数の一般職員にも質問できましたが、周知徹底がよくされていることがわかりました。取り組みへの姿勢が積極的でした。
56	中央図書館	○前日の光熱費をプリントし、朝礼時に職員に伝えています。職員研修が頻繁にあり、徹底しています。 ○水、電気、プリンター、印刷機、トイレ等、各場所に節約表示がありました。 ○特別展等で、一般利用者にエコのアピールをされています。 ○全体的にハンドブックより上のレベルで取り組まれています。
57	武蔵野台図書館	○市民が利用する施設ですが、温度計を様々な場所に設置し、こまめな温度管理を心懸けていました。 ○職場独自の工夫が明確になっており、部署全体で共通認識されていました。
58	わかぎり図書館	古い建物のため、空調設備が全館で一つとなっており、細かい温度設定ができないタイプでしたが、温度計を設置してこまめに入切をコントロールされていました。2階の地域集会室の利用者にも協力を呼びかけています。応答もしっかりしており、良く取り組まれています。
59	わかたけ図書館	○電気、ガスについては、H20年度に一定の削減をしていましたが、H21年度さらに削減を達成されつつあります。職員の意識向上が要因の一つの事でした。 ○利用者にも環境を配慮した利用を呼びかけられていました。
60	福祉センター	省エネ、省資源の意識が高く、行動も伴っています。
61	熊川児童館	○経理をされている一般職員が、サービスを落とさず光熱水費を減らそうとする姿勢が認められました。 ○実行責任者の方もよく勉強されており、回答が的確で監査がスムーズでした。 ○毎月1回の会議でもEMSや光熱水費の状況等について確認されていました。
63	福生地域体育館	指定管理施設ですが、一般職員も含め、ハンドブックを良く読んでおり、取組内容を理解されていました。

(3) 改善要望事項(△) (設問 No.>監査対象 No.順)

対象 No.	対象所属名	設問 No.	所見等
44	福生市第七小学校	26	グリーン購入について、実際の取り組みはされていましたが、福生市のグリーン調達方針をご存知ありませんでした。ハンドブックの13頁に明記されていますので、確認をお願いします。
62	市民会館	39	[環境影響の理解(電気)]指定管理施設になり、まだ日が経っていませんが、ハンドブックの読み込みが少なく、暗記しなくてもかまいませんが、どこに何が書いてあるかぐらいは覚えておいてほしい。
48	第一学校給食センター	40	実行責任者に環境影響の質問をしたところ、CO2のみの回答で、正確な回答ができませんでした。
24	介護福祉課	41	[環境影響の理解(紙)]ハンドブックを見たが、全て答えられず、別の人が回答した。
15	課税課	42	廃棄物の排出に伴う環境への影響について、ハンドブックを見ずに回答されましたが、その内容は地球温暖化への影響のみの回答でした。
7	財政課	44	実行責任者の役割について尋ねたところ、研修の回数1~2回の回答であり、ハンドブックP24~26記載の役割を明確にお答えいただけませんでした。立場上、重要であるため、しっかり認識していただきたいと思えます。
37	指導室	44	[EMS上の役割の理解(実行責任者)]「職員へ指示している」、「いつも目を光らせている」ということに止まっており、ハンドブック記載の実行責任者の役割の内容を十分に咀嚼しているとは思えませんでした。
52	スポーツ振興課・国体準備室	44	ハンドブックにおける実行責任者の役割について、理解されていないようでした。
62	市民会館	44	実行責任者としては、EMS上の役割について説明不足でした。

36	教育委員会庶務課	51	環境マネージャー会議に欠席したとき、代理を立てるなどリカバリーに努めてください。(3回に1回しか参加せず。事務局作成の議事録は確認されていません)
7	財政課	54	環境負荷調査票を提出する意識はありましたが、担当者のみが調査票の流れを把握されており、実行責任者としての認識や課内の共有度が低かったように見えました。
43	福生市第六小学校	54	環境負荷の定期的把握について、電子データの提出はありましたが、実行責任者として認識がありませんでした。
52	スポーツ振興課・国体準備室	54	環境負荷調査票の電子データの提出はありましたが、実行責任者がその存在を知りませんでした。したがって、前年からの増減比較の認識もありませんでした。
15	課税課	56	職場の独自の工夫を4つ設定していますが、1つしか回答できませんでした。
37	指導室	56	掲げた職場独自の工夫を十分に認識されていませんでした。「目を光らせている」といった回答に終始されていました。
43	福生市第六小学校	56	自らたてた職場独自の工夫のうち、2点までは回答できましたが、1点は忘れていました。

(4) 勧告事項(×)(設問 No.>監査対象 No.順)

対象 No.	対象所属名	設問 No.	所見等
43	福生市第六小学校	1	前回指摘事項への対応について、申し送りされていませんでした。異動等により実行責任者が代わっても対応できるよう、引き継ぎ等を徹底してください。
49	第二学校給食センター	26	グリーン購入に対する認識が無く、ハンドブックをご覧になっていないようでした。
49	第二学校給食センター	28	ハンドブックが昨年度版のもので、今年度から追記された節水の意味を理解されていませんでした。職場研修ができていないのではないのでしょうか。
48	第一学校給食センター	37	一般職員に環境基本計画の基本目標について質問したところ、ハンドブックのページも示せませんでした。職場研修の徹底が必要と思います。
26	子ども育成課	38	ハンドブックの該当ページを開いても気がつかず、回答できませんでした。ハンドブックの読み込みが必要です。
37	指導室	39	[環境影響の理解(電気)]ハンドブックの存在は知っていましたが、どこに記載があるか分かっていないようでした。
25	健康課	52	職場研修を4月と10月の2回しか実施していませんでした。ハンドブックでは毎月実施することとなり、その認識は一般職員も持っていたにもかかわらず、2回しか行っていないのは問題と思います。
36	教育委員会庶務課	53	職場研修について、ハンドブック上では月1回以上の実施が求められていますが、偶数月にしか実施していませんでした。
16	収納課	56	職場独自の工夫として、残業時間を1700時間から800時間にすると設定していましたが、一般職員の方が目標を知りませんでした。一般職員の協力なしに実現できないものだけに、職員の方が知らないのは問題と考え×と評価しました。
49	第二学校給食センター	56	職場独自の工夫が回答できませんでした。実行責任者が示していないのではないのでしょうか。

(5) その他気づいた点 (対象設問 No なし) (監査対象 No.順)

対象 No.	対象所属名	所見等
7a	企画財政部長	推進委員として、評価や是正について配慮いただくようお願いします。
11a	総務部長	庁舎管理、人事を所管する部局として、LAS-E の取り組みで重要なセクションである。
16a	市民部長	市民部の業務の特徴として、通知関係の紙の多さを認識され、収税の督促状の削減のためにも、納期内収税に努力されていました。
18a	生活環境部長	<p>○CO2 排出の 4 分の 1 は家庭からのものであり、家庭への助成事業を実施していました。(65 戸)</p> <p>○緑化の取組と商業振興をあわせて、16 号線にヤシの木を植樹することになりました。</p> <p>○部単位で交通安全確認日を行っているが、その際に、担当課長に LAS-E の講話をさせています。</p>
26a	こども家庭部長	紙の使用状況を良く把握されており、紙の削減に重点を置いていることが伝わってきました。
33a	会計管理者	市では、出納処理に際して、事務書類を複数枚必要としているようですが、書類を省略するなどして紙の使用量を減らすことはできないでしょうか。
36a	教育次長	<p>○特に重視しているというよりも、当然(通常)の指示を出されています。電気・水などの使用量が莫大であるため、CO2 削減につながるよう部下へ指導されています。</p> <p>○体育館など、市民の快適な利用を考えながら、使っていない電気などのオフをお願いします。</p> <p>○学校を所管しているため、例えば設備改良など、学校で何ができるか考えておられます。</p>
2	推進委員(副市長)	個人の取り組みへの温度差についてのお話が出ましたが、具体的な方法について、もう少し煮詰まった取り組みができないか話し合ってもらいたいと思います。
3	推進委員(教育長)	学校間の取り組みへの格差について問題視されていましたが、言葉だけで片付けてしまうことがないよう留意してください。
4	議会事務局	職場独自の工夫の中に、「出入り業者への要請」も含まれていましたが、ハンドブックにある取り組みなので、あえて入れなくても良いのではないのでしょうか。他の項目(議員と一緒に取組など)でしっかり継続していただきたいです。
6	企画調整課(基地・渉外担当)	二人職場でもあるため、研修等はしっかりできていました。
7	財政課	全体的に意識が薄いように感じました。
8	秘書広報課	ハンドブックに書かれていることはほとんど実行されていますが、それ以上のことはされていません。
9	情報システム課	マイカー通勤の自粛は委託業者にも依頼するとのことでした。是非実行してください。
10	総務課	<p>○研修記録はとられていたが、月 1 回以上ではありませんでした。交通安全確認日や朝礼、個別面談等、様々な場の活用が望まれます。</p> <p>○総務課に限りませんが、今後は職場研修の内容や質についても留意していくと良いと思われます。</p> <p>○条例や規則の立案と作成時には、できるだけ環境影響の抑制などを盛り込んで制定していただきたいとお願いしました。</p>
11	安全安心まちづくり課	特別地方公務員である消防団にも、環境に対する意識を持ってほしい。
12	職員課	<p>○独自にボトルキャップ収集を行っています。</p> <p>○全職員に対し、エレベーター使用の制限を促しています。</p>

13	契約管財課	○コピー関係で裏紙置き場などの表示をした方が良い。 ○事務局への提案として、ノーマイカーデーの報告書はワードの様式を利用されていますが、エクセルの様式に変更し、最終の集約データに各課名を入力し、常に共通で管理できるように改善を提案します。
14	総合窓口課	(実際には契約管財課の所管となりますが)照明の管理系統が職場の実態に合っておらず、改善が望まれます。ただし、照明スイッチ付近に、コントロールできる照明の図を掲示し、できる範囲での対策は採られていました。
17	保険年金課	1階で窓口のある課であり、市民の目前となるため、全体ミーティングはできない。しかし、課長が個人面談を行い、環境についての意識を高めるようにされています。
18	地域振興課	毎日朝会を行っているので、これからは積極的に環境問題も討議する場とする。
21	協働推進課	職場独自の工夫(離席時のPC電源オフ、印刷物の最小限化)がすでにハンドブックで定められている取組内容そのまま、職場での独自性がやまみられません。初年度は仕方ないと思われませんが、次年度は一步進んだ工夫を検討してください。
24	介護福祉課	職場独自の工夫の設定について、目標値に平均値を用いているので、実態にそぐわないのでは？
25	健康課	○実行責任者が不在でしたが、一通り監査は行えました。 ○(事務局へ)今後は実行責任者が不在の場合はきちんと代理が対応するなど方針を決めるのが望ましいと思います。
27	子ども家庭支援センター	利用者(保護者)への環境配慮要請をすることを、一度考えていただくにより良いと思います。
28	すみれ保育園	園長をはじめ、保育士の方々が、きっぱりとよどみなく回答でき、中身のある話でした。さわやかさを感じました。
29	子育て支援課	ノーマイカーデー免除者(4名)でも、不用なときには車通勤を控えているとのことでしたので、その記録を残しておくことと良いと思いました。
30	まちづくり計画課	廊下の照明を消すことを心懸けていました。
31	施設管理課	雨水排水を貯留タンクに貯め、雨水利用促進への事業をH22年度から開始する予定です。また、工事には、環境に配慮した材料及びリサイクル材の利用を図る等、環境に配慮され、環境に優しい福生を目指している旨をもっとPRしてほしいです。
32	施設工事課	田園通りの道路改修工事では、環境舗装工事を実施しています。このように環境配慮した仕事をもっと市民にPRし、環境にやさしい福生を目指している旨をもっとPRしてほしいです。
33	会計課	市では、出納処理に際して、事務書類を複数枚必要としているようですが、書類を省略するなどして紙の使用量を減らすことはできないでしょうか。
35	選挙管理委員会事務局	事務局への提案として、次の2点について、示唆をいただきました。 ①電気や紙の使用量等について、現状が分からなければ手が打てません。月次単位等で現状が分かるようにされてはどうか。 ②同じ出入り業者へ、複数部署から環境配慮要請があると重複するため、部署共通の業者については、要請記録を検索できるシステムを整備してはどうか。
38	福生市第一小学校	撤去費用がネックとなっていますが、職員室の湯沸かし器の電気消費量が大きいため、撤去したいとの事でした。
42	福生市第五小学校	職場独自の工夫として、消灯に取り組み、1日15分余計に消灯することを目標にされています。 その他、裏面利用、私用ごみ持ち帰りの徹底を挙げていましたが、3学期から試行として、水曜を18時帰宅日として設定されていました。(職員からは不満の声もあったため、今後継続するかは未定とのこと)
46	福生市第二中学校	職場研修の内容を充実していただきたいです。

48	第一学校給食センター	給食センターということで、トイレ等のスイッチは自動点滅となっています。
51	社会教育課(文化財係)	自動車通勤者はいない職場でした。
54	松林分館	○前はハンドブックの読み込み不足を指摘されていましたが、今回は改善がみられました。 ○省エネ、省資源の意識も高く、行動面に表れていました。利用者への呼びかけにも力を入れていました。
55	白梅分館	コンポストの具体的利用例として、食育活動での生ごみ、落ち葉で肥料を作り、子どもたちに芋やいちご等を育てさせ、皆で食べる計画を立てて実行中でした。
56	中央図書館	電気使用量を効果的・計画的に削減するため、最大電力を計画的にコントロールする「デマンド監視装置」の設置を企画財政部門に働きかけています。
57	武蔵野台図書館	○ガソリン代、紙代などは中央図書館で管理しています。 ○建物の管理は指定管理になっているので、そのかねあいはどうなっているのか不明でした。武蔵野台図書館が頑張っていることなどに理解はあるのでしょうか。
60	福祉センター	○風呂用の給湯設備を太陽熱温水器に切り替え、ガス代が20%以上削減され、効果が出ていました。(市の施策なので評価の対象としませんでした) ○客利用面積が大半を占め、職員の努力だけでは効果が数字に表れにくい施設です。省エネ技術の導入など、ある程度のコストをかける対策が必要かもしれません。
63	福生地域体育館	職場研修の必要性は理解されていますが、よりハンドブックに沿っての内容にしてください。

(以上)